



▲千葉地区 助成式の様子

## 2019年度◆学校研究助成事業報告

千葉教弘では、有益な教育活動を行い、顕著な実績をあげている小・中・高・特別支援学校・幼稚園・こども園へ研究助成金として、毎年1校(園)10万円を助成しています。今年度は220校(園)に助成しました。研究助成金は、千葉県内の教育の発展・充実のために活用されており、頑張る教職員の皆様や未来ある子どもたちを応援しています。



## 助成金を活用した取り組みをご紹介します



### 千葉県立栄特別支援学校

総合的な教育機能を有する特別支援学校に向けた  
肢体不自由教育の教育課程の編成と通級による指導の展開について



▲吉田英男校長先生

栄特別支援学校は、令和3年度より現在の知的障害を主とする特別支援学校から、肢体不自由の障害種にも対応した特別支援学校になり、また肢体不自由及び病弱教育を対象とした通級指導も実施します。そこで今回の助成金を活用し、令和3年度に向けて研修や教材の確保等、様々な準備をしていきたいとのことでした。例えば将来を見据えたQOL(クオリティ オブ ライフ)の向上につながる健康の保持や身体の使い方、動かし方を楽しみながら身につけられるような教材や教具を購入し、子どもたちの成功体験を積み重ねて、自己肯定感を高めていきたいとのことでした。また、知的障害、肢体不自由、病弱教育それぞれの専門性を高める研修を行うとともに、通級による指導担当教員や特別支援教育コーディネーターが「地域の専門家」としてスムーズに相談に対応(巡回相談)するための体制整備の充実が図れるようにしていきたいとのことでした。

吉田校長先生は、「子どもたちに必要なものへの活用の幅が広がりました。上手に活用していきます。」とお話されていました。

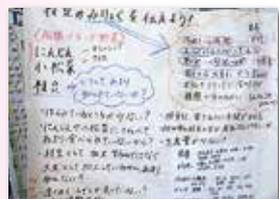
### 船橋市立高根東小学校

未来をたくましく生きる子供の育成～個を高める協働学習を通して～

高根東小学校では、昨年から生活科と総合的な学習の時間を活用して研究を進めています。今回の助成金は“個を高める協働学習”を進めるために、各学級で少人数のグループ活動を行う際に、話し合った内容をすぐにはけるボードの購入等を考えているとのこと。渡邊校長先生からは、「各学年必ず1クラスが活動できるだけの量が欲しいと思っていたので、今回助成金をいただいて本当に助かっています。」とのこと。また、しっかり『協働』するためには『個』がしっかりしていることが大事になるため、「子どもたちが自分の考えをしっかりと持ち、仲間と議論したり話をして深めていって最終的に自分に戻していく。最後に自分の考えをまとめ、今後どうしていくかという自分の生き方のようなことまで繋げていける学習の時間にしたい。」という渡邊校長先生の子どもたちに対する強い思いもたくさん聞くことができました。



▲渡邊尚久校長先生



▲学習のまとめ

高根東小学校の教育目標は『自立・協働・貢献』です。柱の1つである『協働』の具現化に、助成金が少しでも役立つのであればわたしたちとしても嬉しい限りです。

# 2019年度 学校研究助成金交付校 220校・園

## ◆特別支援学校◆

市町村	所属名
千葉県立	船橋特別支援学校
	市川特別支援学校
	松戸特別支援学校
	野田特別支援学校
	栄特別支援学校
	東金特別支援学校
	市原特別支援学校
千葉市立	高等特別支援学校
船橋市立	船橋特別支援学校

## ◆高等学校◆

市町村	所属名	
千葉県立	千城台高等学校	
	生浜高等学校	
	慣橋高等学校	
	薬園台高等学校	
	船橋豊富高等学校	
	市川工業高等学校	
	浦安高等学校	
	松戸南高等学校	
	柏陵高等学校	
	流山高等学校	
	関宿高等学校	
	成田西陵高等学校	
	佐倉東高等学校	
	佐原白楊高等学校	
	東金商業高等学校	
	安房拓心高等学校	
	君津商業高等学校	
	市原高等学校	
	習志野市立	習志野高等学校

## ◆小・中学校◆

市町村	所属名	
千葉市立	小中台中学校	
	更科中学校	
	幸町第一中学校	
	都賀中学校	
	高浜中学校	
	幕張本郷中学校	
	有吉中学校	
	磯辺中学校	
	横戸小学校	
	平山小学校	
	松ヶ丘小学校	
	白井小学校	
	千草台小学校	
	草野小学校	
	千城台南小学校	
	高浜第一小学校	
	大木戸小学校	
	若松台小学校	
	幕張南小学校	
	越智小学校	
	生浜東小学校	
	扇田小学校	
	美浜打瀬小学校	
	磯辺小学校	
	花見川小学校	
	船橋市立	習志野台中学校

市町村	所属名
船橋市立	小室中学校
	南本町小学校
	宮本小学校
	高根東小学校
	三咲小学校
	八木が谷小学校
	塚田小学校
	中野木小学校
	二宮小学校
	大穴北小学校
市川市立	南行徳中学校
	妙典中学校
	稲荷木小学校
	中国分小学校
	曾谷小学校
	北方小学校
	富美浜小学校
	稲越小学校
	妙典小学校
	第五中学校
習志野市立	藤崎小学校
	香澄小学校
	勝田台南小学校
	米本小学校
	米本南小学校
	西高津小学校
	見明川中学校
	見明川小学校
	富岡小学校
	美浜南小学校
八千代市立	第二中学校
	常盤平中学校
	和名ヶ谷中学校
	北部小学校
	高木第二小学校
	馬橋小学校
	常盤平第一小学校
	松ヶ丘小学校
	八ヶ崎小学校
	横須賀小学校
浦安市立	松飛台第二小学校
	川間中学校
	宮崎小学校
	北部小学校
	七光台小学校
	関宿中央小学校
	柏第二中学校
	柏第四中学校
	高柳中学校
	光ヶ丘小学校
柏市立	土小学校
	富勢小学校
	柏第七小学校
	豊小学校
	旭東小学校
	高柳小学校
	柏の葉小学校
	南流山中学校
	八木南小学校
	流山市立

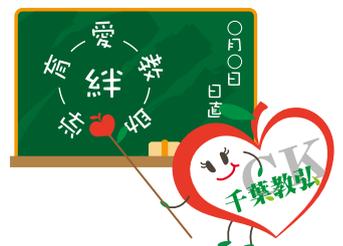
市町村	所属名
流山市立	小山小学校
	南流山小学校
我孫子市立	我孫子中学校
	高野山小学校
鎌ヶ谷市立	並木小学校
	第二中学校
成田市立	五本松小学校
	成田中学校
成田市立	西中学校
	公津の杜中学校
成田市立	成田小学校
	桜田小学校
佐倉市立	前林小学校
	白井西中学校
佐倉市立	佐倉小学校
	井野小学校
王子台小学校	王子台小学校
	四街道市立
栗山小学校	
八街市立	八街中学校
	八街北中学校
八街市立	八街北小学校
	西の原中学校
印西市立	内野小学校
	西の原小学校
印西市立	西の原小学校
	牧の原小学校
白井市立	七次台中学校
	白井第一小学校
富里市立	日吉台小学校
	根木名小学校
酒々井町立	大室台小学校
	栄町立
栄町立	竜角寺台小学校
	香取市立
竟成小学校	
神崎町立	小見川中央小学校
	小見川西小学校
多古町立	米沢小学校
	多古第一小学校
東庄町立	笹川小学校
	銚子市立
春日小学校	
銚子市立	豊里小学校
	旭市立
干潟小学校	
旭市立	滝郷小学校
	飯岡小学校
匝瑳市立	八日市場第二中学校
	野田小学校
東金市立	鵠嶺小学校
	山武市立
山武中学校	
山武市立	松尾小学校
	山武西小学校
大網白里市立	白里小学校
	増穂北小学校
横芝光町立	上堺小学校
	九十九里町立
九十九里町立	九十九里中学校
	茂原市立
鶴枝小学校	
茂原市立	本納小学校

市町村	所属名
睦沢町立	睦沢中学校
	長生村立
長生村立	一松小学校
	長柄町立
長柄町立	日吉小学校
	長南町立
長南町立	長南小学校
	勝浦市立
総野小学校	
勝浦市立	豊浜小学校
	いすみ市立
御宿町立	
御宿町立	御宿中学校
	館山市立
船形小学校	
館山市立	西岬小学校
	館野小学校
鴨川市立	鴨川中学校
	長狭中学校
鋸南町立	鋸南中学校
	木更津市立
畑沢中学校	
木更津市立	木更津第二小学校
	高柳小学校
木更津市立	鎌足小学校
	君津市立
周東中学校	
君津市立	大和田小学校
	三島小学校
富津市立	富津中学校
	青堀小学校
富津市立	富津小学校
	湊小学校
袖ヶ浦市立	蔵波中学校
	昭和小学校
市原市立	辰巳台中学校
	八幡東中学校
市原市立	ちはら台南中学校
	ちはら台西中学校
市原市立	養老小学校
	戸田小学校
市原市立	鶴舞小学校
	寺谷小学校
市原市立	清水谷小学校
	牧園小学校

## ◆幼稚園・こども園◆

市町村	所属名
習志野市立	向山幼稚園
浦安市立	若草認定こども園
銚子市立	海上幼稚園
茂原市立	五郷幼稚園
鴨川市立	江見認定こども園

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



# ライフプラン・ コンサルタント(LC)の 学校訪問

◆ 第 7 回 ◆

今回訪問した学校  
旭市立  
飯岡中学校



学校データ  
(令和元年7月1日現在)  
〒289-2712  
旭市横根3746番地  
教職員数：27名  
学級数：10  
生徒数：222名

## 「子どもは地域で育つ」をモットーに！～地域は子どもたちのために、子どもたちは地域のために～

シリーズ7回目は、太平洋に面した旧飯岡町にある旭市立飯岡中学校です。  
山角健一校長先生へのインタビューを、ジブラルタ生命銚子営業所の大根彩子LCが報告します！



### 山角健一校長先生へのインタビュー

(このインタビューは令和元年7月5日に行われたものです。)

LC 山角校長先生こんにちは。  
今日はお忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございます。  
敷地が広くとてもきれいな学校ですね。



▲インタビューの様子

校長 平成28年1月に海から離れた新校舎に移転しました。  
旧校舎は、海沿いにあり、東日本大震災で津波の被害を受けました。旧校舎の体育館と校舎の一部は浸水し、グラウンドにはボートが流されて来ましたが、大震災の時には先生方の判断で生徒は新校舎近くの公園に避難したことで無事でした。

LC そうだったんですね。  
現在、震災から8年経ちましたが、風化させないためにどのような取り組みをしていますか？

校長 本校では入学してすぐに防災週間があり、震災の教訓を学ぶ取り組みをしています。  
当時の様子がわかる写真や資料が展示してある防災コーナーがあります。常設してあるのでいつでも見ることができます。

#### ■ 防災コーナーの様子 ■



LC 被害の大きさを知ることができて改めて考えさせられますね。  
この他に、校内や校長室に東京オリンピック・パラリンピック関連のものが多いですが、学校として何か取り組んでいるのですか？

校長 本校は、平成29年に東京オリンピック・パラリンピック組織委員会から教育実践校の認証を受けました。  
オリンピック・パラリンピックに関する講演会を行ったり、今年度はバラスポーツの観戦にも行きました。

校長 先日発表された聖火リレーのコースに、本校の学区の一部が入っています。復興支援を掲げている大会ということもあり、被災地にある本校の生徒が走れないかと学校全体で聖火ランナーへの応募を促しています。  
そのコースのゴール地点、タスキを渡すところに地域の方々と一緒に五輪のマークの花壇を作りました。  
東京オリンピック・パラリンピックを関連付けて地域連携に取り組んでいるのも本校の特色です。



▲地域の方々と作った五輪花壇

LC 地域と一緒に盛り上げられる取り組みですね。  
そのほかにも地域と連携して行っている活動が多いそうですね。

校長 そうですね。学校近くにある福祉施設や浜辺で行われるお祭りの運営補助や、旭市で開催している“しおさいマラソン”のボランティアに参加しています。  
本校だけでなく飯岡中学区の2つの小学校と連携して、毎年、海開き前の海岸清掃も行っています。  
地域の方々や保護者も学校教育活動にとっても協力的で、生徒たちはさまざまな経験ができていると思います。

LC 生徒たちは地域のために頑張ろうという気持ちになりますね。  
最後に校長先生のモットーを教えてください。

校長 「子どもは地域で育つ」がモットーです。  
多くの子どもたちは、この地で生まれ中学校卒業までの15年間、この地で育ちます。その15年間は小中学校の連携や保護者連携など、地域で子どもたちをしっかりと見ていく必要があると強く思っています。

LC 地域で見守ることはとても素晴らしいことですね。  
本日は貴重なお時間ありがとうございました。

このたび、飯岡中学校の担当をさせていただくことになりました。先生方のお役に立てる情報をお届けしたいと思っております。  
今後ともよろしくお願いいたします。



▲大根 彩子 LC



## 千葉教弘の損保担当が取材してきました！ in 木更津市立太田中学校

### 被害者にも加害者にもならないために！ 自転車安全運転講習会を開催



2019年7月12日(金)に木更津市立太田中学校において、全校生徒を対象に「自転車安全運転講習会」が実施されました。これは、千葉教弘と提携保険会社である東京海上日動火災保険株式会社が企画・運営している事業で、少しでも交通事故を減らしたいという願いをもって実施しています。

実施校の市原浩校長先生からは「本校の近隣には大きな幹線道路があり、交通量が多い。また、住宅地独特の入り組んだ道は、見通しが悪く、更には坂道も多く、自転車通学をしている生徒に危険が及ぶこともある。このような学区の状況をふまえ、生徒の交通安全に対する意識の高揚を図りたい。」との話がありました。

講習会では、自転車の『安全運転利用五則』についてクイズを交えて紹介し、事故にあわないための留意点を確認しました。また、加害者になってしまった場合の責任についても、実際の裁判の判例を紹介し、特に『慣れ』や『～ながら運転』の危険性を訴えました。自転車で危害を加えた際に巨額な損害賠償の支払いを命じられた例には、多くの生徒が衝撃を受けたようです。

最後に生徒代表から「今日の内容を頭に入れ、安全をしっかりと意識して過ごしたい。」と決意を述べていただきました。

### Safety Ride



千葉教弘では、千葉県の子どもたちが事故の被害者にも加害者にもならないよう自転車安全運転講習会や交通安全講習会の開催に取り組んでいます。

ご希望がありましたら、ぜひ千葉教弘(損害保険係)までお問い合わせください。



上記に関するお問合せは 取扱代理店 千葉教弘 損害保険係

TEL:0120-10-8851 FAX:0120-70-8851

Email:info@chibakyoko.co.jp

千葉教弘  検索  損保ページにアクセス

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社



千葉教弘が発行している広報誌「きょうこう千葉」は、県内の公立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園・こども園に発送しています。